令和2年度　奈良県放課後児童支援員認定資格研修**（第２クール）**受講申込書

奈良県知事　殿　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　令和　 年　　月　　日

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準第10条第３項の規定による認定資格研修の受講について、必要書類を添えて次のとおり申し込みます。

※ 黒又は青色ボールペンを用いて楷書で記入してください。

※ 本申込書の氏名で修了証を作成します。（但し、パソコンで漢字変換出来ない文字は、使用できません。）

※ □欄には、該当する項目に☑してください。

**※ 申込書上の氏名・生年月日・住所・電話番号は、受講終了後に厚生労働省のデータに登録されますので、間違いのないようにご本人が確認の上記入してください。**

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな）氏　　　　名 |  |
| 性別 | □男　□女 | 生年月日 | S・H　　　年　　月　　日 |
| 住所 | 〒　　　-　　　　 |
| 電話番号 | （固定・携帯）（確実に連絡が取れる連絡先を記載してください） |
| メールアドレス | （任意…電話連絡が取れなかった場合の連絡に使用します） |
| 所属※予定　含む | クラブ名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 連絡先 |  |
| 教材 | 今年度は下記教材を使用します。・『放課後児童支援員認定資格研修』テキスト・『放課後児童クラブ運営指針』（東京リーガルマインド編著） | 研修初日に教材費として１，５００円を徴収します |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| 該当する受講資格申請に必要な書類は、別添の「受講資格確認書類」をご確認下さい。 | * 1号 保育士資格
* 2号 社会福祉士資格
* 3号 高校等卒業で，２年以上児童福祉事業に従事
* 4号 幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校の教諭資格
* 5号 大学で所定の学科を修めて卒業
* 6号 大学で所定の学科において優秀な成績で単位を修得して大学院入学許可
* 7号 大学院で所定の研究科を修めて卒業
* 8号 外国の大学で所定の学科を修めて卒業
* 9号 高校等卒業で，２年以上放課後児童健全育成事業類似事業に従事
* 10号５年以上放課後児童健全育成事業に従事

□　☆ 前年度一部科目修了者　※「所定の学科・研究科」…社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学 |
| 免除を申請する科目※免除を申請する科目欄に○を付けてください。 | 1号保育士 | 2号社会福祉士 | 4号教諭 |
| 科目④子どもの発達理解 |  |  |  |
| 科目⑤児童期（６歳～12歳）の生活と発達 |  |  |  |
| 科目⑥障害のある子どもの理解 |  |  |  |
| 科目⑦特に配慮を必要とする子どもの理解 |  |  |  |

※　本申込書に添付する書類　　①受講資格確認書類　②戸籍抄本（①の内容に変更がある場合）

本申込書に記載していただいた情報は、放課後児童支援員認定資格研修に関する事に使用するほか、厚生労働省への認定資格者情報の報告及び都道府県間の相互の利用・提供のために使用します。